SONY

3-862-529-**09**(1)

NSB1・NSB2/MW ラジオ

取扱説明書・保証書

お買い上げいただきありがとうございます。

⚠警告 電気製品は安全のための注意事項を守らないと、火災や人身事故になることがあります。

この取扱説明書と別冊の「安全のために」をよくお読みのうえ、製品を安全にお使いください。お読みになったあとは、いつでも見られるところに必ず保管してください。

ICR-N20

品 名 ラジオ

型 名 ICR-N20

保証書 T10-1001A-4

ここに保証書が入ります

Complete the film by inserting the warranty at this position.

在此處插入保證書完成菲林。

在此位置插入保证书以完成胶片。

主な特長

- ラジオたんぱ (NSB1, NSB2)、MW (AM)の2バンドを受信できます。
- ラジオたんぱ (NSB) 第1、第2全6波をワンタッチ選局。
- 選局がひと目でわかる同調インジケーター付。

使用上のご注意

取り扱いについて

- 落としたり、強いショックを与えたりしないでください。故障の原因になります。
- 次のような場所には置かないでください。
  —温度が非常に高い所 (40℃以上) や低い所 (0℃以下) 。
  —直射日光のあたる場所や暖房器具の近く。
  —風呂場など湿気の多い所。
  —窓を閉めきった自動車内 (特に夏季) 。ほこりの多い所。
- ラジオ内部に液体や異物を入れないでください。
- 汚れたときは、柔らかい布でからぶきしてください。シンナーやベンジンは表面をいためますので使わないでください。
- キャッシュカード、定期券など、磁気を利用したカード類をスピーカーに近づけないでください。スピーカーの磁石の影響でカードの磁気が変化して使えなくなることがあります。
- 耳をあまり刺激しないように、適度な音量でお楽しみください。
- 常によい音でお聞きいただくために、プラグをときどき柔らかい布でからぶきし清潔に保ってください。
- イヤホンをご使用中、肌に合わないと感じたときは早めに使用を中止して医師またはソニーの相談窓口に相談してください。

万一故障した場合は、内部をあけずに、ソニーの相談窓口またはお買い上げ店、ソニーサービス窓口にご相談ください。

主な仕様

受信周波数	NSB1：3.925 MHz、6.055 MHz、9.595 MHz NSB2：3.945 MHz、6.115 MHz、9.760 MHz AM： 530 kHz～1,605 kHz
スピーカー	直径約 6.6 cm 丸型 8 Ω 1個
出力端子	⊚（イヤホン）端子 （ミニジャック ø 3.5 mm）1個
実用最大出力	200 mW（JEITA*）
電源	DC 4.5 V 単3形乾電池3本 外部電源端子 定格 4.5 V 別売りのACパワーアダプターAC-E45Mを接続してAC 100Vで使用可能
最大外形寸法	約150 mm ×75 mm × 36 mm （幅/高さ/厚さ）（JEITA）
質量	約400 g（乾電池、イヤホン含む）

* JEITA（電子情報技術産業協会）規格による測定値です。

付属品

ソニー単3形乾電池（お試し用*）（3）
イヤホン (1)
ハンドストラップ (1)
取扱説明書・保証書（1）
ソニーご相談窓口のご案内（1）

別売りアクセサリー

ACパワーアダプター AC-E45M
ワイドレンジアンテナ AN-12、AN-102
アクティブアンテナ AN-LP1

* 付属の乾電池はお試し用です。購入する場合はソニーアルカリ乾電池をおすすめします。

本機の仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがありますが、ご了承ください。

故障とお考えになる前に

修理にお出しになる前に、次のことをお調べください。

ラジオの音が全く聞こえない。

→ 乾電池の⊕⊖が逆になっている。
→ 乾電池が消耗している。
→ 音量が最小になっている。
→ ⊚（イヤホン）端子にイヤホンが差し込まれている。
→ ACパワーアダプターがしっかり差し込まれていない。

雑音が多く、音が悪い。

→ 乾電池が消耗している。
→ 電波が弱い。
建物や乗り物の中では電波が弱いので、なるべく窓際でお聞きください。
→ 選局が適切でない。
短波放送受信の場合には、放送時間や周波数にご注意ください。特にラジオたんぱ第2放送(NSB2)は放送時間帯が限られています。放送時間帯については新聞などをご覧ください。

保証書とアフターサービス

保証書

- 所定事項の記入および記載内容をお確かめのうえ、大切に保存してください。
- 保証期間は、お買い上げ日より1年間です。

アフターサービスについて

調子が悪いときは

この説明書をもう1度ご覧になってお調べください。

それでも具合の悪いときは

ソニーの相談窓口またはお買い上げ店、添付の「ソニーご相談窓口のご案内」にあるお近くのソニーサービス窓口にご相談ください。

保証期間中の修理は

保証書の記載内容に基づいて修理させていただきます。詳しくは保証書をご覧ください。

保証期間経過後の修理は

修理によって機能が維持できる場合は、ご要望により有料修理させていただきます。

部品の保有期間について

当社ではラジオの補修用性能部品（製品の機能を維持するために必要な部品）を、製造打ち切り後6年間保有しています。この部品保有期間を修理可能の期間とさせていただきます。保有期間が経過した後も、故障箇所によっては修理可能の場合がありますので、ソニーの相談窓口またはお買い上げ店、ソニーサービス窓口にご相談ください。

よくあるお問い合わせ、窓口受付時間などはホームページをご活用ください。 **http://www.sony.co.jp/support**

使い方相談窓口
フリーダイヤル‥‥‥‥‥‥‥‥0120-333-020
携帯電話・PHS・一部のIP電話‥ 0466-31-2511

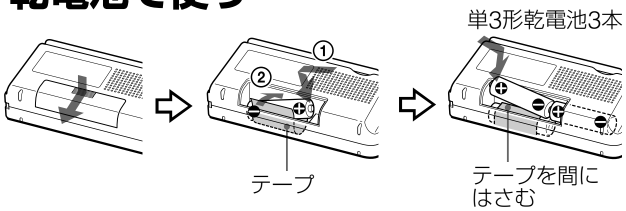
修理相談窓口
フリーダイヤル‥‥‥‥‥‥‥‥0120-222-330
携帯電話・PHS・一部のIP電話‥ 0466-31-2531
※取扱説明書・リモコン等の購入相談はこちらへお問い合わせください。

左記番号へ接続後、最初のガイダンスが流れている間に「304」+「#」を押してください。直接、担当窓口へおつなぎします。

FAX（共通）0120-333-389

ソニー株式会社 〒108-0075 東京都港区港南1-7-1

乾電池で使う



1 **電池入れのふたを開ける。**

2 **乾電池を入れる。**
電池入れの中のテープは、電池と電池が接触しないためのものですので、必ず上図のようにテープを間にはさんでください。

3 **ふたを閉める。**

⚠注意
電池と電池が接触しないために、必ずテープを間にはさんでください。

乾電池の持続時間

—ソニー単3形（R6）マンガン乾電池使用時 (JEITA*)

放送の種類	持続時間	
	イヤホン使用時	スピーカー使用時
NSB（短波）放送	約75時間	約35時間
MW (AM) 放送	約80時間	約35時間

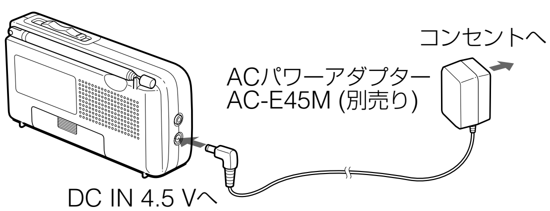
* JEITA (電子情報技術産業協会) 規格による測定値です。実際の電池持続時間は使用する機器の状況により変動する可能性があります。

乾電池の交換時期

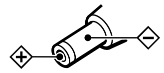
乾電池が消耗してくると音が小さくなったり、ひずんだりします。その場合は、乾電池を3本とも新しいものと交換してください。

コンセント (家庭用電源 AC 100V) で使う

別売りのACパワーアダプターAC-E45MをDC IN 4.5V端子とコンセントにつなぎます。**アダプターはDC IN 4.5V側とコンセントにしっかりと差し込んでください。**
乾電池が入っていても自動的に家庭用電源に切り換わります。



ご注意
- 乾電池の液もれを防ぐために、コンセントでお使いの場合は、乾電池を取り出しておくことをおすすめします。
- 長い間使わないときは、ACパワーアダプターをコンセントから抜いてください。このときはDC IN 4.5V端子からプラグも抜いてください。
- この製品には、別売りのACパワーアダプターAC-E45M (極性統一形プラグ・JEITA規格) をご使用ください。上記以外のACパワーアダプターを使用すると、故障の原因になることがあります。



極性統一形プラグ

ラジオたんぱ (NSB) の受信について

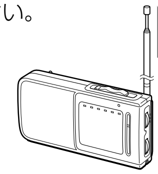
短波放送は、AM放送、FM放送とは異なり、季節、時間、場所によって音が大きくなったり小さくなったり、時には、まったく聞こえなくなることがあります。
放送を最も良い状態で聞くために、以下の点を注意してお使いください。

・ラジオたんぱ第1放送（NSB1）とラジオたんぱ第2放送（NSB2）は、それぞれの放送内容を3種類の周波数（3 MHz、6 MHz、9 MHz）で同時に放送しています。放送が最もよく聞こえる周波数を選んでください。

・短波放送受信の場合には、放送時間や周波数にご注意ください。特にラジオたんぱ第2放送（NSB2）は放送時間帯が限られています。放送時間帯については新聞などをご覧ください。

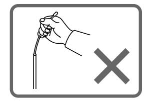
・乗り物や建物の中で聞く場合は、なるべく窓際で聞いてください。

・ロッドアンテナは、いっぱいに伸ばして垂直に立ててください。



・受信状態をより良くするには別売りのワイドレンジアンテナAN-12、AN-102、アクティブアンテナAN-LP1をお使いください。詳しくは、それぞれ付属の取扱説明書をご覧ください。

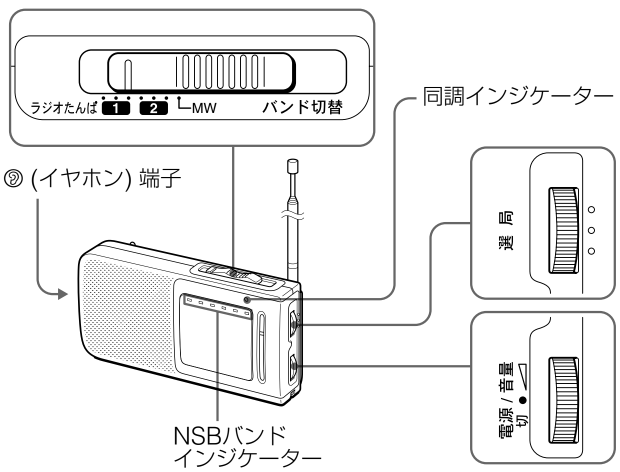
・ロッドアンテナの角度を調整するときは、付け根の部分を持ってください。先端部分を持ったり過剰な力を加えると、アンテナを破損することがあります。



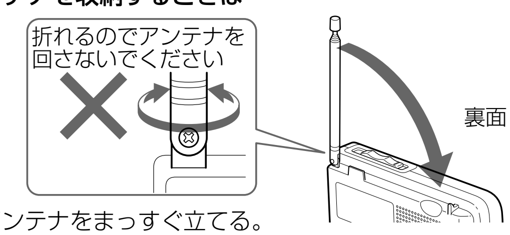
- ACパワーアダプターは容易に手が届くような電源コンセントに接続し、異常が生じた場合は速やかにコンセントから抜いてください。
- ACパワーアダプターをご使用時は、以下の点にご注意ください。
  ー本機を本棚や組み込み式キャビネットなどの狭い場所に置かないでください。
  ー火災や感電の危険を避けるために、水のかかる場所や湿気のある場所では使用しないでください。また、本機の上に花瓶など水の入ったものを置かないでください。
- 電源コンセントから抜くときは、必ずACパワーアダプターの本体部を持って抜いてください。

ラジオを聞く

スピーカーまたは付属のイヤホンで聞くことができます。



アンテナを収納するときは



①アンテナをまっすぐ立てる。
②アンテナを右に倒す。
③アンテナを収納する。

短波放送（NSB1、NSB2）を聞くには

1 **電源／音量つまみを上へ回して、電源を入れる。**

2 **ロッドアンテナをいっぱいに伸ばして垂直に立てる。**

3 **バンド切替つまみでラジオたんぱ1または2を選ぶ。**
選んだ放送局の周波数が、NSBバンドインジケーターに赤色で表示されます。受信周波数は「主な仕様」をご覧ください。
NSB1：ラジオたんぱ第1放送
NSB2：ラジオたんぱ第2放送
放送を受信すると同調インジケーターが点灯します。

4 **電源／音量つまみで音量を調節する。**

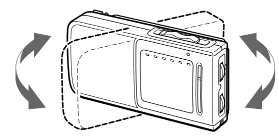
MW（AM）放送を聞くには

1 **電源／音量つまみを上へ回して、電源を入れる。**

2 **バンド切替つまみをMWの位置に合わせる。**
MW (AM)放送

3 **選局つまみを回して、聞きたい放送の周波数を選ぶ。**
放送を受信すると同調インジケーターが点灯します。

4 **アンテナは内蔵しているのでラジオの向きによって受信状態が変わります。放送局が最もよく聞こえる向きにしてお聞きください。**



金属物をラジオに近づけると受信状態が悪くなることがあります。金属物などから離してお使いください。

5 **電源／音量つまみで音量を調節する。**

電源を切るときは

電源／音量つまみをカチッと音がするまで下へ回します。

付属のイヤホンで聞くには

イヤホンを⑨ (イヤホン) 端子につなぎます。この場合、スピーカーから音は出ません。

付属のハンドストラップを使うには

ハンドストラップを取り付けると持ち運びに便利です。

